

33 【大阪公大高専】

活躍する卒業生

① 1985 年度卒業 大門 裕之（豊橋技術科学大学教授）

卒業後の活躍：産学官民連携事業を基にした研究活動を通じて、絶えず社会との連携を意識し、実践的な専門性と幅広い視野を身に付けることで、人間力の向上を目指し、グローバルに活躍ができる人材育成に取り組んでいる。

2014 年国土交通大臣賞、2016 年文部科学大臣表彰、2021 年農林水産大臣賞受賞。

②1995 年度卒業 上野 宣（株式会社トライコーダ代表取締役）

卒業後の活躍：IoT 社会で避けて通れないサイバーセキュリティ対策に特化して 2006 年株式会社トライコーダを設立。ネットワークや Web サイトの脆弱性診断や擬似的なサイバー攻撃を仕掛けて実践的に検証する「ペネトレーションテスト」の提供だけでなく、組織へのセキュリティ教育&トレーニングサービスも実施。

③2003 年度卒業 水谷 司 東京大学研究者（東京大学生産技術研究所 准教授）

卒業後の活躍：2017 年東京大学工学部長賞（学修）。2020 年科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞ほか多数受賞。2021 年に東京大学卓越研究員、科学技術振興機構創発研究者に選出。

④2005 年度卒業 水本 武志（ハイラブル株式会社代表取締役）

卒業後の活躍：2016 年に起業し「学校向けの話し合いの見える化」事業を開始。メディア信号処理やコミュニケーションに関する商品やサービスの企画・製品・運用・販売・情報提供・コンサルティング等を行う。

⑤2013 年度卒業 安藤 太一 大阪公立大学工業高等専門学校 講師

卒業後の活躍：大阪府立大学大学院工学研究科量子放射線系専攻量子放射線工学分野博士前期課程に進学し 2021 年 3 月に博士後期課程を修了、博士号を取得。現在は母校でもある、大阪公大高専の講師として、教育・研究活動に携わっており。ろぼっと倶楽部顧問を担当している。